

● 本校における道徳教育の研究推進について～令和元年度から～

研究主題
 人間としての生き方についての考えを深める道徳教育の創造
 ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教育活動を通して～

研究体制

授業づくり部会、関係づくり部会、環境づくり部会の3つの部会に分けて、一人一役を基本とし、図1に示す研究体制で組織的に研究を推進した。また、各部会の主な取組と具体的な取組例を表1に示した。

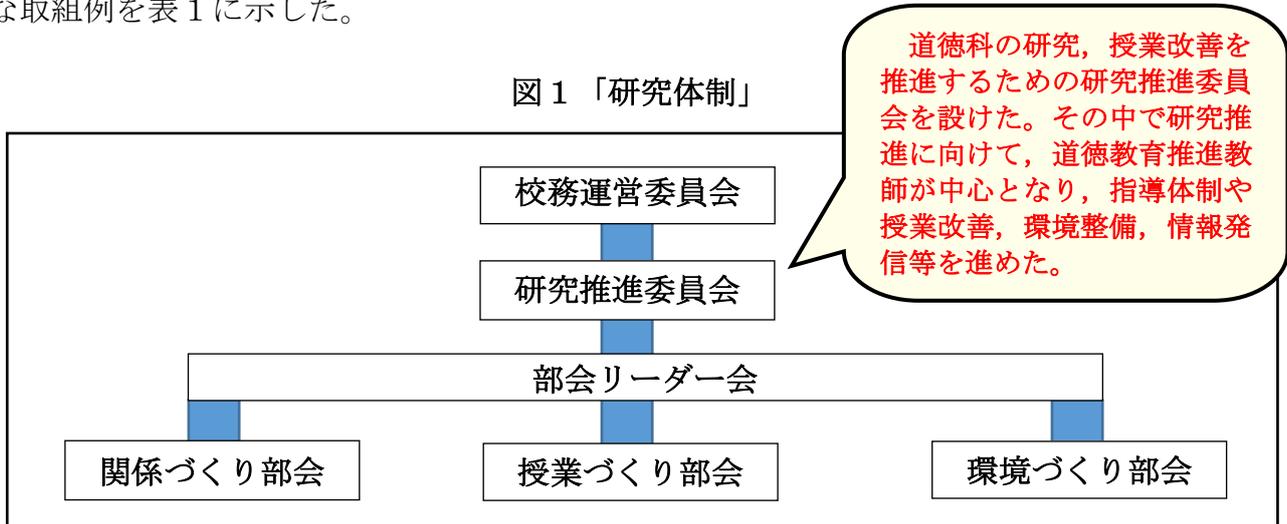


表1 「各部会の主な取組と具体的な取組例」

部会	主な取組	具体的な取組例
授業づくり部会	<ul style="list-style-type: none"> ○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりのための研究 ○道徳科の趣旨を踏まえた評価方法の開発 ○研究の検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業づくりシート「道徳授業のさか道」を作成する。 ・担任ローテーション「野坂スパイラル」を提案，実施する。 ・模擬授業を実施する。 ・1年間の評価の流れを提案する。 ・学期ごとの振り返りシートを作成する。 ・意識調査，ワークシート等の分析から，研究の成果と課題を分析する。
関係づくり部会	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳学習プログラムの推進 ○全校道徳の実施 ○関わり合いのある掲示物 	<ul style="list-style-type: none"> ・「思いやり」をテーマに，生徒会執行部の生徒による寸劇を取り入れ，縦割りグループを活用した全校道徳を実施する。 ・参観授業として「遵法精神」をテーマに，教員集団による寸劇を行い，縦割りグループを活用した全校道徳を実施する。 ・掃除，体育祭，文化祭に関わる学習プログラムを作成，実施する。
環境づくり部会	<ul style="list-style-type: none"> ○学習環境の見直し ○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた掲示物の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・どの生徒にとっても過ごしやすく，学習しやすい環境づくりのために教室を中心にユニバーサルデザインの視点で見直し，工夫改善する。 ・学校掲示や表示等を，ユニバーサルデザインの視点で見直し，工夫改善する。